

2018
10月号
第512号

広報
かざまうら
KAZAMAURA

村の花鳥木



発行 風間浦村役場
編集総務課
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>
印刷所 協同印刷工業株式会社



ご長寿をお祝い申し上げます～風間浦村敬老会～

►今月の内容◀

- 2 平成30年度 風間浦村敬老会
- 3~7 村のわだい
- 8~12 お知らせ
- 13 大間病院だより・年金だより
- 14 健康だより
- 15 社協だより
- 16 酒井てつさん百歳／ピカピカダイヤモンド賞 他

►村民憲章◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

平成30年度風間浦村敬老会が、9月11日（火）、易国間社会体育館（旧易国間小学校体育館）において、75歳以上の対象者47名のうち125名が出席し開催されました。

はじめに主催者である富岡宏村長のあいさつ、次に横浜力県議会議員と金森一規村議会議長より祝辞があり、木村正村社会福祉協議会長による乾杯のご発声で祝宴に入りました。

祝宴の中、今年度米寿を迎えた5名を代表して、出席された山本良子さんに富岡村長より記念品が手渡されました。

続いて行われたイベントでは、風間浦保育所ぱんだ組によるお遊戯「おまめ戦隊ビビンピーン」と「龍神太鼓」、易国間長寿会えがおの会によるフラダンス「恋のバカンス」、舞扇毬菊一座による「新舞踊」があり、おじいちゃん、おばあちゃん方に楽しいひとときを過ごしていただきました。

最後に杉山太村議会副議長のご発声で万歳三唱が行われ閉会いたしました。

平成30年度 風間浦村敬老会

【米寿の方々】

(蛇浦地区)

柴垣

さん

飯田光子さん

谷地中

つるさん

(易国間地区)

山本榮治さん

ゆきゑ

下風呂地区

中谷

さん



みんなでダンス♪



風間浦保育所ぱんだ組によるお遊戯



いつまでも元気でいてくださいね



万歳三唱



舞扇毬菊一座による「新舞踊」



風間浦村教育長に 越膳泰彦氏再任

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、教育委員のうちからそれぞれ互選された教育委員長と教育長が、新制度では、教育委員長と教育長を一本化した新教育長を設置することになりました。

新教育長は、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命することとなり、任期は3年間となります。

本村においては、平成30年第3回風間浦村議会9月定例会において、新制度の教育長に越膳泰彦氏を任命することに議会の同意を得ましたので、平成30年10月1日（月）、村長室において富岡村長から同氏に任命辞令が交付されました。

越膳教育長の任期は、平成30年10月1日から平成33年9月30日までとなります。



これからのご活躍も期待しています

東北中学校陸上競技大会 全国中学校陸上競技選手権大会 結果報告

風間浦保育所 生花会



上手に生けることができました

8月30日（木）、風間浦保育所において、「生花会」が行われました。風間浦村の伝承と、地域活性化を目的とし、保護者や地域の方々と生花を通し交流しながら、子どもたちにとって心豊かな体験となればと風間浦保育所が企画したものです。

講師にむつ市大畑町の海老名淳子先生をお招きし、ぱんだ組（年長）とこあら組（年中）の子供たちが生花に挑戦しました。先生のお話を聞いて、一つ一つ丁寧に生けていました。自分の好きな色の花を使ったり、たくさん色んな種類の花を使ったりと、子どもたちの個性あふれる作品ができました。

花と親しみながら、ものをつくる喜びや楽しさを体験できたと思いま



風間浦小学校鼓笛パレード

9月21日（金）から9月30日（日）までの10日間、秋の全国交通安全運動が展開され、風間浦村管内でも交通安全に関する様々な運動が行われました。

運動期間初日には、風間浦小学校の児童による鼓笛パレードが実施され、交通事故防止を呼びかけ、交通安全の意識高揚を図りました。

例年、秋口における日没時間の急激な早まりとともに、夕暮れ時や夜間には、重大事故につながる恐れのある交通事故が多発し、歩行中・自転車乗用中の死亡事故が増加する傾向にあります。交通事故を未然に防ぐためにも、夕暮れ時、夜間の外出時には反射材を着用し、行楽などの車の利用時には、全ての座席のシートベルト着用を心がけましょう。

秋の交通安全運動

号が通過した直後の蒸し暑い天気の中、青森県消防学校で第30回青森県消防操法大会兼第26回全国消防操法大会青森県予選会が開催されました。

この大会は、県内各地区で予選会を勝ち抜いてきた代表チーム16組が集まり実施されます。大会内容は、消防ポンプ車操法（8組）及び小型ポンプ操法（8組）にて実施され、『安全性・確実性・迅速性』を競い合いました。

風間浦村からは、下北大会において他を寄せ付けぬ成績で勝ち抜いた『風間浦村消防団第3分団（蛇浦地区）』が小型ポンプ操法の部に登場し、強豪チームと僅差の競り合いを行った末、見事【3位入賞】し、快挙を成し遂げました。惜しくも全国大会には出場できませんでしたが、県下に名を轟かせました。

※出場メンバーは次のとおり。

指揮者：根戸内 康紀
1番員：工藤 鈴木 稔雅
2番員：前田 美穂
3番員：木下 仁美
補助者：木下 仁美



選手のみなさん、お疲れ様でした！



整列確認中



どう？似合う～？

8月22日（水）、風間浦保育所において、風間浦消防分署の協力のもと総合避難訓練が行われました。

訓練では、給食室からの火災を想定し、職員が速やかに子どもたちを安全な場所へ避難誘導していました。その後、ぱんだ組の子どもたちが実際に消防服を着用し、消防士さんと一緒に放水体験をしました。水が出るとみんな得意顔で、カメラに向かってポーズをしてくれました。

最後に消防車や救急車の中を見学し、訓練が終了しました。

「大丈夫だろ？」という、ちょっとした油断から火災になることが多いため、村民のみなさまも火の取扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

風間浦保育所 総合避難訓練



消防車の前で写真撮影



パンダ組放水体験

第26回

青森県民駅伝競走大会



風間浦村チームのみなさん

第26回青森県民駅伝競走大会が、9月2日（日）、青森市において開催されました。本村チームは、第40位でした。

出場選手は大変健闘しました。村民に勇気と感動を与えた選手の皆さんに感謝し、今後、更なる活躍を期待します。

第1区 中村 裕紀さん（大湊海上自衛隊）

今年の大会は、タイムや順位納得のいくものではありませんでした。しかし、風間浦がさらに順位を上げるために第一歩となる大

会だったと思います。さらに練習を積み重ね来年はトップとの差をもつと縮め櫻を最後まで繋げられるような走りをしたいと思います。



第2区 木下 陽喜くん（風間浦中学校2年）

今回で2区を2回走ったのですが、タイムが14秒しか速くなつていませんでした。でも、一樹さんに櫻を渡すことができました。来

年はどこを走るかわからないのですが、頑張りたいです。

第3区 大山 一樹さん（株式会社ZANSHIN）

今年は初めての3区でした。試走はたつた1回しかできず不安ばかりでした

が、選ばれたからには一生懸命走ろうと思いました。結果的には全然ダメでした。チームの中でも一番僕が足を引っ張つたので申し訳ありません。最後に風間浦の駅伝に携わった方やたくさんの方に感謝しています。また走れる機会があつたら頑張ります。

第4区 野澤 陽太郎さん（風間浦消防署）

今回、県民駅伝初出場し、暑かつたものの楽しく走りました。良い経験をさせて頂いたと思います。自分としては、タイムが目標

青森県民駅伝を走り終えての感想

第8区 工藤 翔馬くん（風間浦中学校1年）

僕は初めて県民駅伝に参

加して、今回1年生でアンカー、最終区を任せられました。結果は最下位だったのですが、得られたこと、学んだことはたくさんあるので、来年も出



第5区 伊藤 莉那さん（風間浦中学校3年）

私は今回初めて県民駅伝で走りました。もともと短

距離をやっていて2.5kmという長距離は苦手だったけれど、本番では最後まで走り切ることができよかったです。応援ありがとうございました。



第6区 大野 博明さん（風間浦村役場）

今回も練り上げスタートになりましたが、同時にス

タートの選手についていけず悔しい結果になりました。チーム一丸となつて走りました。チーム一丸となつて走ることができましたが、最下位でした。来年以降最下位を脱出できるように頑張りたいです。応援ありがとうございました。

第7区 蛭島 咲さん（風間浦中学校3年）

3.2kmの長い区間を走りました。練習不足でまと

もに走れなかつたけど、完走できてよかったです。少しでもチームの力になれて

一緒にアップをしたり、ゼッケンをつけたりしました。とても陽喜くんが楽しそうにしていたので、駅伝の楽しや感動というものを知れて良かったです。

サポーター 駒嶺 錬くん（風間浦中学校3年）

僕は、補欠として、出場

者をサポートしました。サボートするのも意外と大変でした。僕は、2区の陽喜くんをサポートしました。



サポーター 和田 涼翔くん（風間浦中学校3年）

自分は補助として、出場

選手を精一杯サポートすることができたし、全力でできましたので良かったです。

みんなが完走できたことがすごいと感じました。来年出

るかわからないですが、応援をしていこうと思います。



サポーター 齋藤 一愛さん（風間浦中学校2年）

実際に走ってはいらないん

ですが、補助をしつかりできたので良かったです。みんなが完走できたことがすごいと感じました。来年出

プログラミング 講座を終えて

8月9日（木）、風間浦小学校においてプログラミング講座が開催されました。この講座は、小・中学生にプログラミングの内容と仕組みを体験しながら学んでもらおうというものです。今回初めて開催した講座には、学校の授業にiPad（アイパッド）を活用した学習を取り入れた第一人者である、京都府にある同志社中学校・高等学校教諭 反田任（たんだたかし）先生を招きました。

児童たちは、iPadを使ってプログラミングを作り、スフィーロ（ボール型ロボット）を動かすことを行った。課題に沿って取り組みました。操作の中には、光る、進む、音が出るといった機能があり、様々な組み合わせで楽しそうに学んでいました。

学習を終えると、「プログラミングは難しいと思っていたけれど、遊びながら楽しく学べてよかったです」というような感想がたくさん出されました。

風間浦村では、ICT（情報伝達技術）をつかった教育に力を入れています。今後の学習へいかせるよう、意欲を引き出せた、良い講座になりました。



上手くいくかな～

反田先生からアドバイスを受けながらプログラミング作り

ICT教育に関する 研修会を終えて

8月10日（金）、風間浦小学校においてICT教育に関する研修会が下北管内小・中学校教員等を対象に行われました。

講師には同志社中学校・高等学校教諭であり、ICT教育推進担当をされている反田任（たんだたかし）先生を招き、ICT導入に係る効果についてや、プログラミング教育に関しての講話をしていただきました。

風間浦小・中学校で実践しているロイロノートアプリ（授業支援アプリケーション）では、実際の授業例を発表していただき、様々な活用方法があり、児童生徒の興味関心を引き出していることがわかりました。ほかにも教育で使えるアプリの紹介があり、参加者から「システムが整えばぜひ利用したい」という感想が多數あがりました。

研修会がたいへん盛況に終わつたということもあり、12月26日に2回目となる研修会を開催する予定です。



先生たちも興味津々でした



講師の反田先生



自由寺での祈祷の様子

8月26日（日）及び27日（月）、下風呂地区において龍神祭が行われました。

このお祭りは明治17年から続き、漁船の海上安全と大漁祈願のため毎年実施されています。

27日は自由寺に下風呂漁協に所属する動力船の船主が集まり、大祈祷会が行われました。その後、海上運行の際に船団の先頭を担う「御座船」を決めるくじ引きが行われ、第78龍神丸に決まりました。

各漁船が大漁旗をなびかせながら海上運行をし、祈願札を海底に納める納札の儀式が滞りなく行われました。



山車の運行（大川目地区）

9月15日（土）～17日（月）、易国間地区において、大石神社祭典が行われました。

鎮座地は易国間字家ノ上で、1678年（延宝6年）に勧請されました。易国間の船山車は、「おこし舟」（漁師型）という舟の型を真似て作ったものと言われ、ほかの地区とは少し違った特長があります。

威勢の良い掛け声とともに、初日は易国間地区、二日目は大川目・新町地区を練り歩き、たくさんの人で賑わいました。



その後のグルーピワーキでは、「交通安全活動の課題と対応について」と「歩行者の課題と対応について」の2つのテーマに沿って討議・発表がされ、様々な意見や提案があり、とても充実した研修会となりました。

9月13日（木）、村総合福祉センターげんきかんにおいて、青森県交通安全母の会連合会主催の「むつ・下北ブロック研修会」が開催されました。各地区で活動している会員が集まり、情報交換や交流を図る場として毎年度持ち回りで開催されており、今回は約70名が参加しました。

研修では、大間警察署の柿崎繁信交通課長より講話、Kプロダクションの瀬川さとし氏より講演をいただきました。

青森県交通安全母の会連合会 むつ・下北ブロック研修会



瀬川さとし氏講演の様子



青森県交通安全母の会連合会 豊川会長挨拶

お知らせ

～information～

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1 後期高齢者の保険料が特別徴収（年金から天引き）されている皆様へ

平成30年度の保険料については、7月に保険料額決定通知書をお送りしお知らせしたところですが、特別徴収をされている方は、「仮徴収」として4月・6月・8月の年金振込時に前年度2月と同額をお支払いいただき、10月・12月・2月は「本徴収」として残りの保険料額を分割してお支払いいただくことになっております。

このため、平成29年度よりも平成30年度の保険料額が増える方（①、②）の実際の引き落とし額が増えるのは、10月からです。

このような制度となっているのは、算定した保険料を間違いなく徴収するための事務処理に必要な時間をいただきためです。このためお支払いいただく額が平準化されず、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願ひいたします。

①軽減特例の見直し対象となった方

②前年の所得が増えた方

平成30年度の保険料の引き落とし金額

4月	6月	8月	10月	12月	2月
前年度2月と同額			残りの保険料を3等分		

※引き落とされる保険料額については、保険料額決定通知書でご確認ください。

2 かかりつけ薬局を持ちましょう

いつも利用する「かかりつけ薬局」があると、薬歴（薬の服用記録）管理や、飲み合わせによる副作用の防止など健康管理をサポートしてくれます。かかりつけ薬局を持ちましょう。

3 お薬代負担軽減のご案内

ジェネリック医薬品に切り替えてお薬代が安くなる可能性がある方へ、参考までにどのくらい安くなるのか「お薬代負担軽減のご案内」を10月に送付します。ジェネリック医薬品の利用を希望する方は、医師や薬剤師にご相談ください。

詳しくは、青森県後期高齢者医療広域連合（☎ 017-721-3821）へお問い合わせください。

2018年漁業センサスにご協力をお願いします



平成30年11月1日現在（流通加工調査は平成31年1月1日現在）で「2018年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。

ご協力をお願いします。

【お問合せ先】 風間浦村 総務課 企画財政グループ

☎ 0175-35-2111

平成30年度第2回下北ジオパーク認定商品を募集します

下北ジオパーク推進協議会では、当地域の特徴ある物産を地域内外に発信し、下北ジオパークの知名度向上およびイメージ向上が期待できる商品を募集します。

＜募集期間＞ 平成30年10月31日(水)まで

＜対象商品＞ 下北地域の一次産品を主原料とした加工品

下北地域の一次産品を活用した工芸品

ジオサイトの地形、地質を模したもので、かつユニークな発想の商品

※詳細はお問い合わせいただくか、下北ジオパーク推進協議会ホームページをご覧ください。

【お問合せ先】 風間浦村 総務課 企画財政グループ

☎ 0175-35-2111

困ったら 一人で悩まず 行政相談

-10月15日(月)～21日(日)は『行政相談週間』です-

村民の皆さんのが毎日の暮らしの中で、役所が行う仕事に関する苦情や意見・要望などがあつた時に、身近な相談相手となるのは、行政相談委員です。

年金、医療保険、老人福祉、労働基準、雇用保険、道路・河川、自動車検査・登録、窓口サービスなど、役所が行う仕事について

○苦情を直接申し出にくい

○要望があるが、どこに話をしたらよいかわからない

○制度や仕組みがわからない

○困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない

などお気軽にご相談ください。

相談は無料で、相談者の秘密は厳守しますので安心です。

風間浦村では次のとおり『特設行政相談所』を開設します。

日 時：10月18日(木) 午前9時から正午まで

場 所：蛇浦公民館

相談担当：行政相談委員 工藤憲一（総務大臣が委嘱）

【お問合せ先】 ・風間浦村総務課総務グループ ☎ 0175-35-2111

・青森行政監視行政相談センター ☎ 017-734-3354

〒030-0801 青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階

わたしたちは「生涯現役」を応援します。

風間浦村シルバー人材センター

新規会員募集!!



こんなお仕事
あります！

屋外軽作業

屋内外清掃など

草刈り・草取り

剪定、枝打ちなど

除雪作業

雪囲いなど

興味のある方は

お気軽にお問い合わせください。
仕事内容、入会手続きなど隨時
ご説明いたします！

お（社福）風間浦村社会福祉協議会
（公社）青森県シルバー人材センター連合会

〒039-4502 易国間字大川目11-2
「げんきかん」内
〒030-0822 青森市中央一丁目25-3
青森共栄火災ビル4階

TEL:0175-35-2243
FAX:0175-35-2177
TEL:017-732-5757
FAX:017-732-5756

第14回むつ海洋・環境科学シンポジウム開催

むつ市に所在する公益財団法人日本分析センター、公益財団法人日本海洋科学振興財団、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、国立研究開発法人海洋研究開発機構の4研究機関が一堂に会し、海洋・環境科学に関する研究活動の一端を住民の方々にわかりやすくご紹介とともに、関連する研究分野について最新の研究報告を行うシンポジウムを開催します。

【日 時】 11月15日(木) 13時30分～17時30分

【場 所】 むつグランドホテル（むつ市田名部下道4）

【参 加 料】 無料

【お問合せ先】 第14回むつ海洋・環境科学シンポジウム事務局

☎ 0175-22-9190

(公益財団法人日本分析センター むつ分析科学研究所 内)

10月は「木づかい推進月間」です

＜県産材の地産地消＞

青森県内には、スギやアカマツ、ヒバなど木材として利用できる木がたくさんあります。この県産材をわたしたち県民が住宅や家具などに利用することで、森林整備の推進をはじめ、山地災害や地球温暖化の防止にも貢献します。さらに、木材の輸送距離の短縮に伴うCO₂排出量の削減や地元の産業振興にもつながります。

人と環境に優しくエコな県産材を生活に取り入れ「木材の地産地消」に取り組んでいきましょう。

10月1日から7日までは「公証週間」です！

「未来への約束を、公正証書が守ります」

公証人は、国の一機関として、中立・公正な立場で、地域住民の皆様方の財産などの権利や生活を守る仕事をしています。

法律の専門家である公証人が作成する公正証書は、公文書であり、これによって大切な権利を守り、また、私的なトラブルを未然に防ぐ役割を果たしています。

公証人の主な業務は、次のとおりです。

- 公正証書で契約書を作って、大切な財産を守ります。
- 公正証書で遺言書を作って、大切な人に財産を譲ります。
- 公正証書で養育費の給付契約書を作って、子供の将来を守ります。
- 任意後見契約書を作って、老後の安心を確保します。
- 会社等を設立するための、定款を認証します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。

公証事務に関する相談は無料です。いつでもお気軽にご相談ください。

青森県内の公証人役場

青森公証人合同役場 青森市長島一丁目3番17号阿保歯科ビル4階

☎ 017-776-8273

公証人 本多 裕一郎

弘前公証役場

弘前市大字新町176番地3

☎ 0172-34-3084

公証人 藤部 富美男

八戸公証役場

八戸市大字甘三日町28番地八戸ウェストビル201

☎ 0178-43-1213

公証人 高村 一之

10月は「年次有給休暇取得促進期間」です

事業主（使用者）の皆様へ、来年度の業務計画等の作成に当たり、従業員の年次有給休暇の取得を十分に考慮するとともに、年次有給休暇の計画的付与制度の導入を検討しましょう。

労働基準法が改正され、平成31年4月より、使用者は、10日以上の年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、毎年5日、時季を指定して有給休暇を与える必要があります。

なお、この時期指定を行わなければならない5日間について、計画的付与制度をはじめ、労働者が取得した年次有給休暇の日数分は時季指定の必要がなくなります。年次有給休暇の計画的付与制度の導入を検討しましょう。

【お問合せ先】 青森労働局雇用環境・均等室 企画・調整係 ☎ 017-734-6651



定例労働相談会について

個々の労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

開催日時及び場所

開催日	時 間	場 所
10月14日（日）	10時30分～12時30分	弘前文化センター（弘前市）2階
10月21日（日）	10時30分～12時30分	ユートリー（八戸市）5階
10月28日（日）	10時30分～12時30分	
11月13日（火）	13時30分～15時30分	
11月18日（日）	10時30分～12時30分	
12月4日（火）	13時30分～15時30分	
12月16日（日）	10時30分～12時30分	

対象者：県内の労働者、事業主

相談員：青森県労働委員会委員

青森県労働委員会とは・・・

青森県の行政機関の一つ。労働問題について専門的知識を持つ、公益委員（弁護士等）、労働者委員（労働組合役員等）、使用者委員（会社経営者等）で構成されており、中立・公正な立場で労働問題を解決する。

費用：無料

利用方法：随時受付（事前予約も受け付けています）

【お問合せ先】青森県労働委員会事務局 ☎ 017-734-9832 FAX 017-734-8311

労働相談ダイヤル ☎ 0120-610-782

URL <http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/job/roi-sodankai.html>

青森県立職業能力開発校訓練生募集案内

募集期間：平成30年11月16日（金）まで

募集する学科：むつ高等技術専門校（木造建築科）

青森高等技術専門校（電気工学科、環境土木工学科）

弘前高等技術専門校（自動車システム工学科、建築システム工学科）

八戸工科学院（機械システム工学科、自動車システム工学科、設備システム工学科、制御システム工学科）

応募できる方：高校を卒業した人、また平成31年3月に卒業見込みの人ほか（むつ校は中学卒業者を含む）

試験日：平成30年11月30日（金）

合格発表日：平成30年12月7日（金）

【お問合せ先】むつ校 ☎ 0175-24-1234 青森校 ☎ 017-738-5727

弘前校 ☎ 0172-32-6805 八戸校 ☎ 0178-28-5727

事業主の皆さんへ ~働き方が変わります!~

2019年4月1日から働き方改革関連法が順次施行されます

- ・時間外労働の上限規制が導入されます！（原則月45時間、年360時間）
2019年4月1日～（中小企業は、2020年4月1日～）
- ・年次有給休暇の確実な取得が必要です！ 時季を指定して毎年5日付与
2019年4月1日～
- ・正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差が禁止されます！
2020年4月1日～（中小企業は、2020年4月1日～）

【お問合せ先】青森労働局雇用環境・均等室 ☎ 017-734-4211

現場実務体験研修のお知らせ

青森県では、原子力施設のメンテナンス業務に必要な資格・知識や技能を習得するための研修を開催します。

原子力分野にまったく経験のない方も歓迎しますので、お気軽にお問い合わせください。

○主な研修予定

開催日：平成30年12月3日（月）～5日（水）

目的：原子力発電施設等で工事を施工する場合の機械の保修・メンテナンス作業に必要な手続書類作成及び作業技術について、基礎知識・技能を習得する。

○受講料 無料

○研修場所 六ヶ所村 青森県量子科学センター

○申込締切 平成30年11月5日（月）

○主催 青森県エネルギー総合対策局

※その他、詳細については、下記へお問い合わせください。

【お問合せ先】 株式会社青森原燃テクノロジーセンター（研修事業委託先）

☎ 0175-63-4671 FAX 0175-63-4681

ホームページ <http://www.agtcinc.co.jp>

借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等の無料法律相談や、専門機関に引継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料。お電話での相談も可能です。

【受付】 月～金（祝日・年末年始を除く）8時30分～12時、13時～16時30分
 【場所】 青森合同庁舎3階（青森市新町2丁目）青森財務事務所
 【相談専用電話】 ☎ 017-774-6488

不正軽油について

事前に地域県民局長の承認を得ないで、灯油や重油などを混ぜた不正軽油の製造、販売及び使用等を行うことは脱税行為であり、罰則として、10年以下の懲役や3億円以下の罰金などに処せられます。

不正軽油に関する情報がありましたら、ご連絡ください。

・不審な施設にタンクローリーが頻繁に出入りしている。

・安い軽油を売り込みにきた。

・自動車の燃料に灯油や重油を使用している。

【お問合せ先】 下北地域県民局県税部課税課 ☎ 0175-22-8581（内線207）

大間病院だより

「たばこと子供のお話し」

大間病院 内科医長 藤原 慶明

皆さんこんにちは。大間病院の藤原です。

健康診断の結果に要禁煙と書かれていたり、病院で禁煙してくださいと言われたりしたことのある方がいらっしゃると思います。喫煙による本人への悪影響は最近ではごく当たり前の知識かと思います。

今回は切り口を変えて、たばことお子さんの成長にかかるお話をします。

他人の吸っているたばこの煙を吸ってしまうことを受動喫煙といいます。実は喫煙者がフィルターを通して吸う煙よりも、たばこの先から出て周囲の人が吸い込む煙(受動喫煙)のほうが人体に有害なことはご存知ですか?

子供が受動喫煙すると、乳児突然死症候群、呼吸器症状(咳、痰、息切れなど)、気管支炎、肺炎、中耳炎の危険性が上がります。特に乳児突然死症候群の危険性は、両親とも喫煙者の場合10倍も上がるといわれています。ご自分のお子さんが頻繁に風邪をひいたり、咳をしたりするのはあなたのお子さんが原因かもしれません。

他にも、家庭で受動喫煙することで数学や読解力が低下するというデータが報告されています。お子さんに勉強しろと口うるさく言う前に、まずは禁煙したほうがいいかもしれませんよ?ちなみに、屋外で喫煙してから家の中に入るという方も中にはいらっしゃると思いますが、喫煙者の体や衣服に残ったたばこ臭も実はたばこの煙の成分です。これを吸い込むことも人体に悪影響があります(三次喫煙)。

いかがでしょう。色々と書きましたが、以上のこととは全てでっち上げではありません。お子さんの健康や将来を大事に考えるのであれば、禁煙をお勧めします。ちなみに大間病院では毎週金曜日11時から禁煙外来を行っています。「根性だ!」なんてことは言いません。一定の条件を満たせば健保等を使って禁煙治療を受けられます。なかなかやめられないという方、一人で悩まず、病院で相談してみてください。

年金だより

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です!

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成30年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、ご家族(配偶者やお子様等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成30年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成30年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られる予定ですので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで国民年金保険料を納付された一部の方は、11月中旬頃送られる予定です。)

また、平成30年10月2日から12月31までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られる予定です。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう。

【お問合せ先】 むつ年金事務所 ☎ 0175-22-2278
風間浦村 税務国保課 ☎ 0175-35-2111

健康だより

早期発見が大切！あなたも受けよう！乳がん検診

2018年に厚生労働省が公表した「人口動態統計」（確定数）によると、2017年における乳がんによる死亡数は、女性で1万4,285人（男性は99人）でした。

毎年、乳がんで亡くなっている人数は1万人を超えていました。乳がんは、2センチ以下の初期の段階で見つかれば、95%の確率で治るがんです。今回はマンモグラフィと超音波の乳がん検診方法についてご紹介します。検診を受診し、乳がんの早期発見に努めましょう。

☆マンモグラフィ（乳房X線検査）

マンモグラフィは、乳房の病変を、X線を用いて調べる検査です。乳房をはさみながら圧迫し、上下方向1枚、左右方向1枚（合計2枚・両方の乳房を撮影する場合は合計4枚）を撮影します。



メリット

- 触っても分からない小さながんを発見できる！
- 左右を比較して診ることができます！
- 過去のフィルムと比較できる！（組織の微妙な変化がわかる）

デメリット

- 若い女性や乳腺濃度が高い女性などでは、乳腺組織が真っ白に映ってしまい、初期の乳がんを見つけるにくいです。そのため乳房超音波検査との併用をおすすめします。
- 月経前は乳房が張ることから、乳房を押しつぶして撮影するときに痛みを感じことがあります。月経前を避けて検診を受けることをおすすめします。

こんな人におすすめ！

乳房が大きく深部まで超音波が届かない方、閉経後で乳腺が萎縮し、その代わりに乳房の多くが脂肪に置き換わっている方など

☆超音波検査（エコー検査）

超音波を用いて、乳房や乳腺の状態をみる検査です。特に、しこりを形成するタイプの乳がんや乳腺症、乳腺線維腺腫などにかかるリスクの早期発見に役立ちます。



こんな人におすすめ！

放射線被ばくを避けたい妊娠中の方、若年の方、乳房の圧迫に耐えられない方、強い乳腺症などで良好な撮影ができない方、高濃度乳腺の方など

早期発見のために、自己検診だけでなく、専門病院等での検診を受けましょう。特に乳がんにかかる人が増える40歳以上の人には、2年に1回は受けることをおすすめします。

何か気になること、相談したいがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】 村民生活課 保健衛生グループ ☎ 0175-35-3111

社協だより

Vol.302

ご協力ありがとうございます （赤い羽根共同募金運動）

毎年10月から年末にかけて実施される「赤い羽根共同募金運動」につきましては、皆様のご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

県内の共同募金運動は、「社会福祉法人青森県共同募金会（県共募）」が実施しており、各市町村社協が「共同募金委員会」を設置して募金活動に協力しています。

皆様からいただいた募金は、翌年度に県内の社協やNPO法人、福祉施設、福祉団体などの事業費として助成されるほか、大災害に備えた積立金や県共募運営費に使われます。29年度の実績により風間浦村社協には、30年度に40万円が助成され、全額が高齢者や障がい者のための「移送サービス」に使われています。皆様には、地域福祉事業の趣旨をご理解下さり、社協で依頼した「募金ボランティア」の方々が訪問した際には、温かい善意を寄せて下さいますようお願い申し上げます。

○29年度募金実績額

四九二,〇〇三円

円



共同募金助成車両

○移送サービス事業について

移送サービスは、利用料や今回紹介した「赤い羽根共同募金」の地域還元である共同募金助成金を財源とし、総事業費の不足分は風間浦村からの補助金で賄われています。

29年度の延べ利用者数は2百人を越え、高齢者等の在宅生活を支える大切な事業になってています。

【利用対象者】

次の状態にあり、家族による送迎や公共交通機関での移動が困難な方。

- ・寝たきりの方
- ・車椅子を使われている方
- ・歩行が困難な方
- ・その他、心身に障がいのある方

・通院や入退院、施設への移動

赤い羽根募金実績表(過去5年)

(単位：円)

	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
目標額	500,000	490,000	500,000	520,000	530,000
実績額	492,003	476,573	512,564	510,790	521,432
達成率(%)	98.4	97.3	102.5	98.2	98.4
内訳	戸別募金	419,050	408,250	422,751	432,682
	職域・その他	57,354	51,038	69,386	55,328
	学校募金	15,599	17,285	20,427	22,780
					25,692



金メダリスト浜辺



開会式のもよう

8月26日(日)、県総合運動公園で標記大会開会式が行われました。フライングディスク競技に本村身体障害者福祉会長の浜辺俊一会長ら4名が参加しました。結果、浜辺孝夫・木下喜友両選手が区別優勝を果たしました。

第26回青森県障害者スポーツ大会開催



お祝いの記念撮影



顕彰状授与

酒井てつさんが、平成30年8月31日に満100歳の誕生日を迎え、村より顕彰状と記念品を贈呈し、長寿をお祝いしました。

酒井さんは大正7年に下風呂でお生まれになり、現在、むつ市の施設で元気に暮らしております。

酒井てつさん (下風呂出身)百歳

平成30年度、村で実施いたしました5歳児健康診査(歯科検診)においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介いたします。

ピカピカダイヤモンド賞



下風呂 橋本 陽和 ちゃん
(保護者:貴洋)

陽和ちゃんは、5歳児健診の歯科検診においてむし歯ゼロでした。とても素晴らしいです。
大人の歯になってもむし歯ゼロ続けてね。

☆食べたり飲んだりした後はハミガキをしましょう。
また、寝る前に必ず仕上げみがきをしてもらい、
お口の中の様子とみがき残しがないか
チェックしてもらいましょう！

風間浦村役場 村民生活課
保健・衛生グループ



戸籍の窓

(8月届出分)

●お誕生おめでとう

飯田采里ちゃん(里美) 易国間

●お悔み申し上げます

木下功さん(76歳) 蛇浦
渡谷ユツさん(85歳) 蛇浦

私たちの村の人口

(8月末現在)

男	946人	(先月比±0人)
女	987人	(△±0人)
計	1,933人	(△±0人)
世帯数	930世帯	(△-2世帯)